

岩ヶ崎～馬下まで、たすきでつなぎました！

海っ子シーサイド駅伝競走大会 を開催しました

上海府
かわら版
心豊かな町づくり
～MURAKAMI CITY～

10月1日（土）爽やかな秋晴れの下、海っ子シーサイド駅伝競走大会が行われました。

今年は、小学生
児童4チーム、
PTA1チーム、
地域住民2チーム
が参加しました。

昨年度より児童
数が減りましたが、児童のチームに中学生が加わ
ったり、中学生～大人の選手の参加が増えたりし
たことで、昨年度よりも1チーム多い大会となりました。選手の皆さんお疲れ様でした！



第332号



沿道では、たくさんの方が集まり、選手の
背中を力強く後押しする大きな声援を送っ
ていただきました。

また、ゆきわり荘前では職員や利用者の
皆さんが「ガンバレ！」と書かれた横断幕
を持ってくださったり、小屋の壁面に
メッセージが書いてあったりと、様々な温かい応援が選手の力になったよ
うです。

その結果、すべての選手が見事に走りきることができました。本当にあり
がとうございました。



そして、今年も自転車の先導や
コース上での監視など、多くのボラ
ンティアの皆さんに大会を支えて
いただきました。

おかげさまで無事に大会を終了
できましたこと、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

小学校と地域が一体となって開催した駅伝大会。上海府の絆
が深まる1日となりました。



地域づくり自慢大会の様子↓

いま

上海府が

アツイ!

上海府地区の皆さん！今、上海府地区のまちづくり活動が、他の地域から注目されています！！町づくり推進委員会では、上海府の良さをPRできるように頑張っていますよ～♪

上海府の自慢が大好評でした！！

8月11日（木）、村上市内の地域まちづくり組織が日頃の取り組みを発表する「地域づくり自慢大会」が開催され、上海府地区は副会長の太田純一さんが、昨年開催した「伝統文化継承事業 タコだまし漁体験」の発表を行いました。

発表の冒頭、「皆さんは、タコだまし漁を知っていますか？」と切り出すと、太田さんの説明に合わせ、漁具である2本の竹竿を使用して片野高義会長がタコ漁の実演を行いました。（ニセモノの）タコが竹竿にかかると、会場からは大きな拍手と歓声！続いて活動内容等を説明すると、子どもたちを対象に小学校と連携して活動していることや、郷土料理「タコ汁」について、会場の皆さんは興味津々の様子で聞き入っていました。

インパクトのある実演もさることながら、活動の内容についても多くの方に好評をいただくことができました。



片野会長が取材を受けました！



自慢大会の発表が好評だったことを受け、大会を主催した都岐沙羅パートナーズセンターが編集を手掛けるまちづくりの広報誌「むらかみ元気マガジン」に町づくり推進委員会が取り上げられることになり、片野会長が取材を受けました。

テーマは「面白い人・取り組み紹介」。会長は「上海府ってどんなところ？」「この活動をはじめた経緯は？」など、地域やまちづくり活動のことから会長ご自身のことまで様々な質問に答えていました。

「むらかみ元気マガジン」は年3回発行されており、今回の記事は11月1日号に掲載される予定です。市報むらかみに折り込まれて各世帯に配布されます。皆さんどうぞお見逃しなく！！

福島県から視察が来ました！

9月30日（金）、福島県伊達市月舘町「御代田自治会」の皆さんが、町づくり推進委員会の視察研修に来られました。当日は、海府ふれあい広場を会場に、片野会長、太田副会長、事務局と村上市自治振興課職員が、上海府地区の現状や町づくり推進委員会の活動について説明を行い、その後、意見交換を行いました。

御代田地区は、人口や学校の統廃合など上海府地区と似ている地域で抱える悩みや課題にも共通点が多くあるため、自治会長さんは「上海府地区での取り組み事例を聞き参考になった」とお話されていました。

これからも他の地域の方々と、共に学び合いながら活動を進めていきたいと思ひます。



地区の情報コーナー

上海府地区敬老会 (9月19日)

9月19日(敬老の日)、上海府地区敬老会を開催しました。今年も120名を超える敬老者の皆さんにご参加いただき、大変賑やかに開催することができました。

式典では、米寿を迎えられた方々に高橋邦芳市長から直筆の色紙が手渡されたほか、地区区長会からお祝い状と記念品が贈られました。

また、100歳を迎えられた馬下の太田サダさんには、区長会から百賀のお祝いが贈呈されました。

式典終了後は、歌や踊りなどのアトラクションを観覧しながらの昼食となり、参加者の皆さんに楽しいひとときを過ごしていただくことができました。



【早川集落】ゆきわりサロン 日帰りバス旅行 (9月27日)

毎年、春に行っていました公民館主催「ゆきわりサロン日帰り旅」は、今年は都合により9月27日(火)に実施しました。送迎バス定員の都合で募集人員は28名、受付開始翌日には定員オーバーとなり人気の高さがうかがわれました。

当日は、心配されていた“曇り時々雨”の予報も参加者の熱気で吹き飛び、絶好の観光日和となりました。積載重量制限超過ギリギリでタイヤを軋ませ、定刻の9時に早川を出発。途絶える事のないお母さん達の会話を聞きながら10時に聖籠観光農園に到着しました。農園の方の説明が終わると同時に、ぶどうに突進する人、ぶどう狩りなど関係なくテーブルに座り込み飲み始めるグループ、予定時間が過ぎ、子や孫・親戚・友人の土産にと抱えきれなくなったぶどうを従業員に持って帰ってバスに到着するお母さん、ほろ酔い機嫌のお父さん達。農園の方も“平日にこんなに売れるのは久しぶり”と、満面の笑顔で手を振って、見送ってくれました。

11時、日帰り温泉“ざぶ〜ん”到着。自慢の温泉は、地下1,100メートルから湧き出る、肌が良いと評判の泉質。海水かと思うほど塩辛いナトリウム塩化物強塩温泉。大浴場・露天風呂など7つの風呂で身体も心もリラックス。地場産のワイン・ビールで昼食、又大いに盛り上がり、14時30分、帰路につきました。

今回も和気あいあい、集落民の絆が一層強くなった事を再認識する旅となりました。旅行を計画、実行してくれた公民館長夫妻に心より感謝します。【早川区】



砂丘短歌会 今月の一首

上海府かわら版では、上海府地区の短歌教室『砂丘短歌会』の皆さんの作品を紹介しています。短歌教室の皆さんの力作をご覧ください。



雲一つ無き夏空の憎さかな畑の野菜は皆枯れゆく

(鈴木昭作)

盆近し墓の周りの草刈りを老いにむち打つ柏尾長寿会

(佐藤良子)

開会のリオの五輪を祝すがに夕陽大きな日の丸描く

(加藤五三子)

久びさに友訪ぬれば夏座敷網戸の先は緑揺れある

(佐藤壯子)

感激とチームワークのリオ五輪心ゆさぶる最多のメダル

(小野静江)

妹は我を氣遣ひ大根と白菜畑ばたけを作りくれたり

(佐藤昌子)

マット上「銀」ではダメとしゃくり上げ吉田選手の涙金色

(太田美也子)

夕餉終へ涼を求めて外とに出れば夕風立ちて秋を知りたり

(井上スミ)

義妹いもことが種蒔きくれし秋大根双葉のみどり二列に並ぶ

(佐藤英明)

今後の予定

新潟県内でコミュニティ活動に携わる住民と行政担当者が一同に会して研修と交流を行い、県内における住民自治活動の普及と活性化等を図る「新潟県ふるさとづくり大会」が開催されます。

参加を希望される方は、10月28日(金)までに上海府地区町づくり推進委員会事務局(☎58-2001)へお申込みください。

開催日時：11月13日(日)午後1時～5時
 会場：村上市総合文化会館(村上市岩沢)
 内容：基調講演「小規模多機能自治による住民主体のまちづくり」
 講師 板持周治氏(島根県雲南市役所職員) ほか

10月の予定

16日 地区文化祭・芸能祭

新潟県知事選挙投・開票日

21日 健康ウォーク【予備日25日】

30日 バーベキュー大会

&タコだまし漁体験

11月の予定

6日 移動図書館巡回日

13日 新潟県ふるさとづくり大会

ほけんし・いしぐりの

「HOT ほっと ひといき」コーナー



駅伝大会に参加させていただき、ありがとうございました！

激励の声やお手紙をもらったり、走った後(帰り)には国道沿いの小屋に「お疲れさま！」の文字があったり…終始、みなさんの温かさを感じました(*^^*)先輩保健師も、「気持ちよく走れた!」「懐かしい人に会えた」と話していましたよ♪

走るといえば…呼吸(酸素)も大切です。

元気な細胞にいるために、血液中に酸素・水・栄養が揃っていることが必要でしたね。このうち酸素は、肺(肺胞)で血液に取り込まれ、酸素を使った後に出る二酸化炭素も肺(肺胞)から外へ出て行きます。

レントゲン撮影済みの方が多いですが、まだだという方は細胞にしっかり酸素を届けるためにも、肺の状態を確認しましょう！

(地区担当保健師 石栗美穂)